

「希望ある新しい年に！」活動スタート — 共産党尾道市議会議員団が新春宣伝 —



日本共産党
市議会議員団
週刊議会報告

【発行】
岡野長寿
(0845-22-2596)
三浦とおる
(0848-48-5044)

1月4日、岡野長寿、三浦とおるの市議会議員団は、因島をスタート、瀬戸田・向島・尾道・御調と市内全域を廻り、街頭から新年のご挨拶、活動報告を行いました。各地域で後援会の方々が出て来てくれ、激励を受けました。

市民の願いに応える政治を 平和・社会保障 (岡野市議)

岡野長寿市議は、トランプ政権によるイラン司令官殺害事件を非難し、安倍政権の自衛隊中東沖への派兵計画を直ちに撤回すべきだと訴えました。

また、国の舵取りとして、あれこれと理屈をつけ軍備を拡大するのでなく、財源を国民の福祉やくらし充実に振り向けるべきと、政治転換を訴えました。

教育予算を増やし、若いも若きも希望を持って暮らせる世の中をつくらうと、市議会でもくらし第一でがんばると決意を表明しました。



向島で訴える岡野長寿市議



因島で声援に応える三浦とおる市議

政治の腐敗底なし 転換を(三浦市議)

三浦とおる市議は、カジノ(I.R)推進のため中国企業から自民党議員にお金が配られた疑惑が発覚したことを紹介。公選法違反容疑の広島選出の自民党国会議員の雲隠れやアベ首相自身の桜を見る会の疑惑など、自民党の政治の私物化・腐敗は底なしと指摘。消費税増税や社会保障切り捨ての金持ち優先の悪政から、市民を守る防波堤の役割を果たし、政治の在り方を変える一年に呼びかけました。市政では、障害者福祉の充実や家庭保育園への支援拡大に取り組むと決意を表明しました。

みうら君の生活一口メモ 地球温暖化は待たなし、私たちにできること

皆さん、明けましておめでとうございます。市議のみうら君です。皆さんどのような年末年始をお過ごしでしたか？みうら君は正月早々に「トランプ大統領によるイラン軍司令官暗殺軍事作戦」を聞いて、驚きと共に「どのような理由であれ暴力は良くない」と再度認識しました。これが大きな戦争にならないことを願うばかりであります。さて皆さん、トランプ大統領の暴挙も許せませんが、地球の温暖化問題でこの冬も異常気象が続いています。このままでは、10年後20年後には大変なことになると科学的に判明してしまいました。新年のお題として、温暖化防止は待たなし。私たちにできることを皆さんと一緒に考えていきましょう。

新年のお題
地球の温暖化が予想以上に進んでいまして、対策は待たなしです。今のままでは大変なことになると思います。私たちにできることはどんなことがあるのでしょうか。

まず、声を大にして言います。政治が責任を果たしていません。世界中の国々がもつと真剣にこの問題に取り組む必要が切実にあります。人類は産業革命以降に化石燃料を湯水のごとく使ってきた。そのため、気温が当時より1度強上昇しています。それに伴って気象も変化して、日本でも豪雨・巨大台風等々、災害の規模が大きくなっていきます。当然、政治は対策を取っていく必要があります。同時に私たちもできることがあるはずですので、考えてみましょう。

会計年度任用職員って何？

12月10日総務委員会、岡野長寿市議は、非正規職員にもボーナスを支給する「会計年度任用職員制度」について質疑を行いました。

これまで、臨時職員は、本来正規職員で行うべき業務を臨時職員に置き換えていたのではないかと、この問題を追及してきました。

報酬審議会も開かず、特別職のボーナスを上げるのは法令違反

口実として、まずまず正規職員の非正規化が進むのではないかと、この問題を追及してきました。

また、同市議は今年度の改正の趣旨は安易な臨時職員の採用を抑えることにもあつた。お手盛り禁止の条例の趣旨に反すると指摘しました。

また、同議員は、市長の年収を16,300千円から16,356千円に、副市長13,525千円から13,572千円に、教育長11,791千円から11,832千円に、議員7,803千円を7,830千円に引き上げる条例案に反対を表明。お手盛り禁止の条例の趣旨に反すると指摘しました。